

# 日本エンタープライズ株式会社

*Nihon Enterprise Co., Ltd.*



2025年5月期 中間期 決算説明資料  
(2024年6月～2024年11月)

<b>1</b>	<b>会社情報</b>	.....	P.2
	会社概要	.....	P.2
	沿革	.....	P.3
	セグメント（事業区分）	.....	P.4
<b>2</b>	<b>2025年5月期 中間期 連結決算概況</b>	.....	P.5
	業績ハイライト（中間期）	.....	P.6
	連結損益計算書（サマリー）	.....	P.7
	売上高	.....	P.8
	売上高（クリエイション事業）	.....	P.9
	売上高（ソリューション事業）	.....	P.10
	営業損益の増減	.....	P.11
	連結貸借対照表	.....	P.12
<b>3</b>	<b>セグメント別 事業概況</b>	.....	P.13
	経営環境	.....	P.14
	<b>1 クリエーション事業</b>	.....	P.15
	トピックス	.....	P.16
	コンテンツサービス、ビジネスサポートサービス、再生可能エネルギー	.....	P.17
	<b>2 ソリューション事業</b>	.....	P.23
	トピックス	.....	P.24
	システム開発サービス、業務支援サービス、その他サービス	.....	P.26
<b>4</b>	<b>連結業績予想</b>	.....	P.29
	連結業績予想、配当予想	.....	P.30
<b>5</b>	<b>参考</b>	.....	P.32
	会社概要、グループ会社、DX事例、ESG、人材育成、事業展開	.....	P.33

社名	日本エンタープライズ株式会社
所在地	東京都渋谷区渋谷1-17-8 松岡渋谷ビル
設立	1989年5月30日
資本金	11億円
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場 (4829)
従業員数	220名 ※2024年11月30日現在

## 役員



代表取締役会長  
植田 勝典



代表取締役社長  
杉山 浩一



専務取締役  
田中 勝

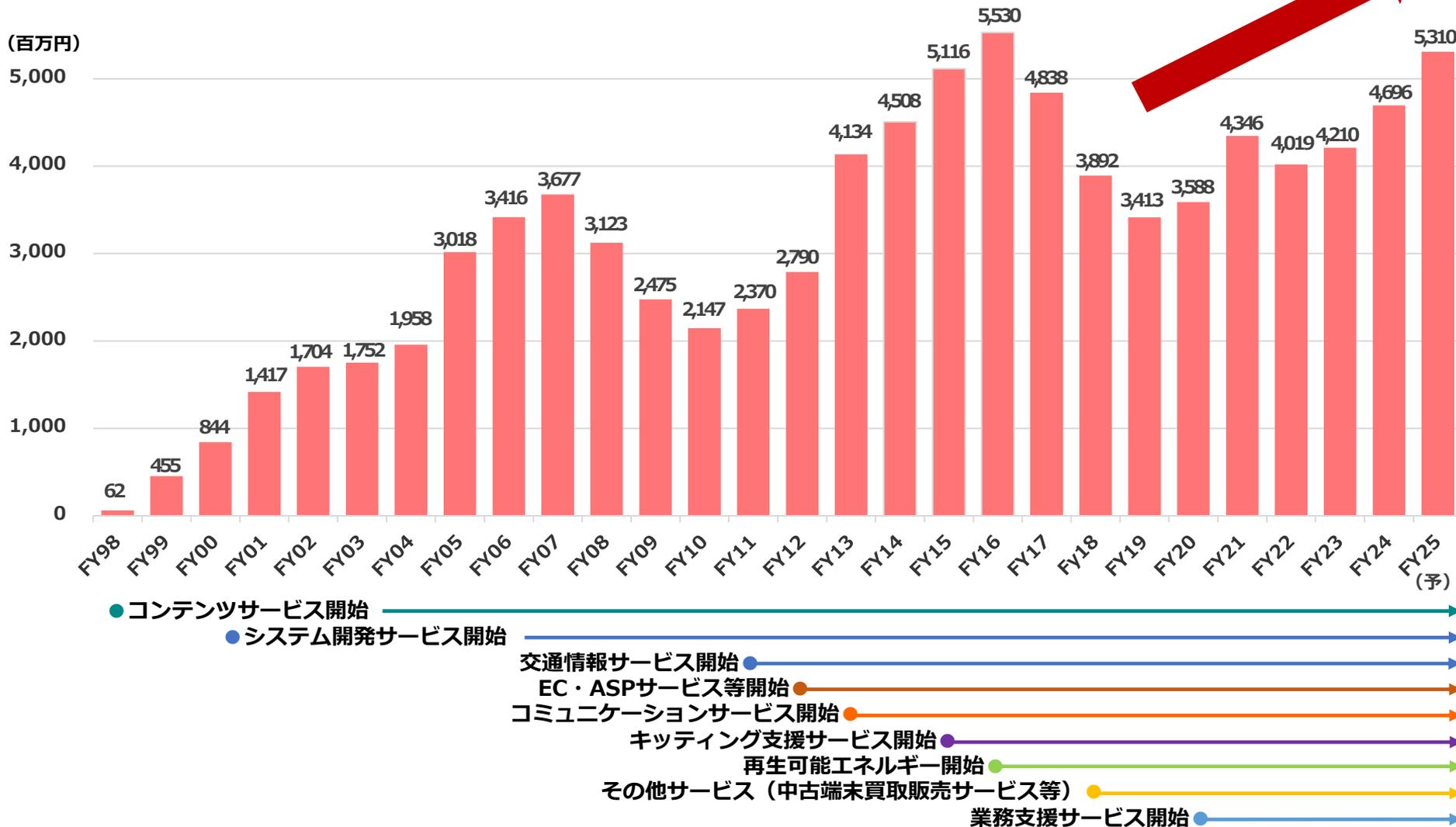


社外取締役  
福田 正



社外取締役  
岩田 明子

## コンシューマ向けコンテンツプロバイダを起点に 法人向けソリューションへ事業領域を拡大。



## クリエイション事業



自社IPを活用したサービスの提供を通じて  
新しいライフ・ビジネススタイルを創造する

- コンテンツサービス (BtoC)
- ビジネスサポートサービス (BtoB)  
キッキング支援、交通情報、コミュニケーション、EC・ASPサービス等
- 再生可能エネルギー (BtoB)

## ソリューション事業



ITソリューションを通じてお客様  
ビジネスに新しい価値を提供する

- システム開発サービス (BtoB)
- 業務支援サービス (BtoB)
- その他サービス (BtoB)

Image by Freepik

## 2.2025年5月期 中間期 連結決算概況

## 売上高

**2,154** 百万円

(前年同中間期比 : ▲2.2%)

## 営業利益

**12** 百万円

(前年同中間期比 : ▲89.5%)

## 経常利益

**27** 百万円

(前年同中間期比 : ▲79.2%)

### ●売上高

クリエイション事業が増加したものの、ソリューション事業の減少により減収

### ●営業利益

定額制コンテンツにおける運営管理費（売上原価）、人件費（販管費）の増加等により減益

### ●経常利益

営業外収益は増加したものの、営業利益の減少により減益

**「コンテンツサービス」のプロモーション強化・新タイトル投入による伸長、  
「キッキング支援」のサービス拡充や販路拡大、  
「システム開発サービス」や「業務支援サービス」の拡大を見込み、  
業績予想に変更なし。**

# 連結損益計算書 (サマリー)

(単位：百万円)

	2024年5月期	2025年5月期	前年同中間期比		通期業績予想	
	中間期	中間期	金額	増減率	金額	進捗率
売上高	2,202	2,154	▲48	▲2.2%	5,310	40.6%
売上原価	1,350	1,385	35	2.6%		
売上総利益	852	768	▲83	▲9.9%		
販管費	733	756	22	3.1%		
営業利益	118	12	▲106	▲89.5%	295	4.2%
営業外収益	13	15	2	18.7%		
営業外費用	1	1	▲0	▲2.5%		
経常利益	131	27	▲103	▲79.2%	300	9.1%
特別利益	16	-	▲16	-		
特別損失	0	-	▲0	-		
税金等調整前中間純利益	147	27	▲119	▲81.5%		
法人税等合計	44	26	▲17	▲39.4%		
中間純利益	102	0	▲102	▲99.6%		
非支配株主に帰属する中間純利益	8	8	0	3.4%		
親会社株主に帰属する中間(当期)純利益	94	▲8	▲102	-	185	-

## 前年同中間期比

(単位：百万円)

	2024年5月期	2025年5月期	前年同中間期比	
	中間期(2Q累計)	中間期(2Q累計)	金額	増減率
クリエイション事業	798	835	37	4.7%
ソリューション事業	1,404	1,318	▲85	▲6.1%
合計	2,202	2,154	▲48	▲2.2%

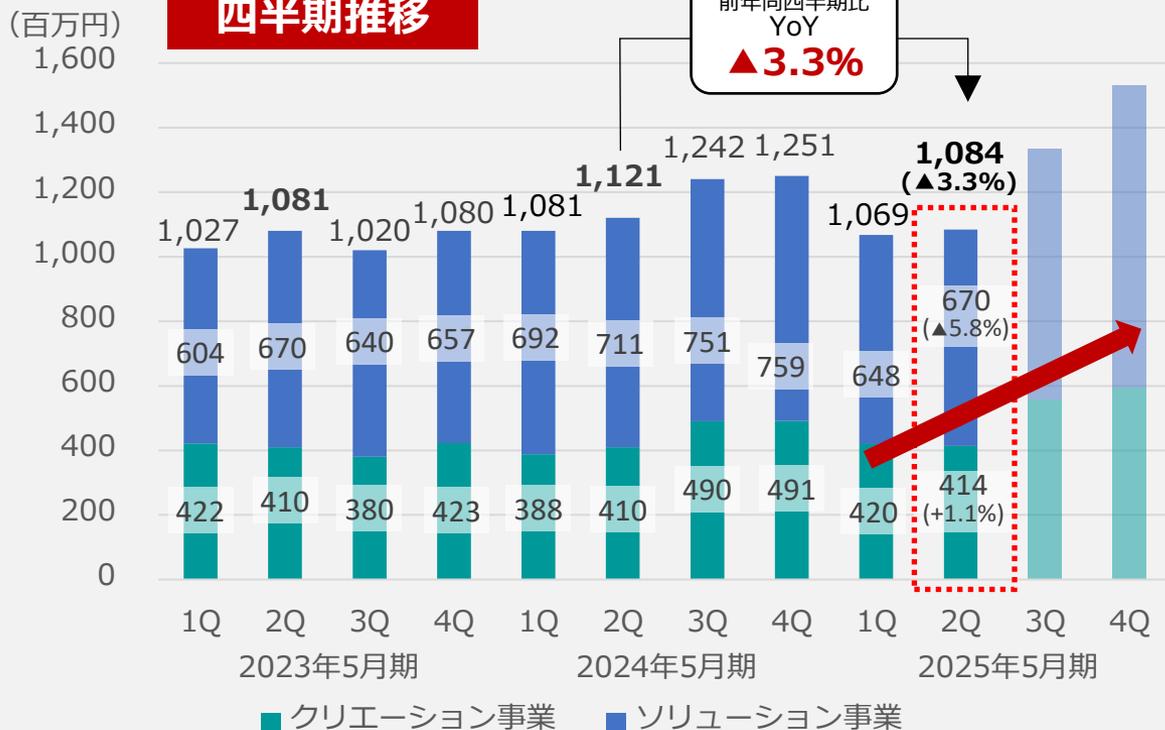
### ■ クリエーション事業

「ビジネスサポートサービス」が減少したものの、「コンテンツサービス」の増加によりYoY4.7%増収

### ■ ソリューション事業

「業務支援サービス」が増加したものの、「システム開発サービス」の減少によりYoY6.1%減収

## 四半期推移



# 売上高（クリエイション事業）

## 前年同中間期比

（単位：百万円）

	2024年5月期	2025年5月期	前年同中間期比	
	中間期(2Q累計)	中間期(2Q累計)	金額	増減率
コンテンツサービス	449	496	47	10.5%
ビジネスサポートサービス	317	306	▲10	▲3.4%
再生可能エネルギー	31	32	0	1.6%
合計	798	835	37	4.7%

## ■ コンテンツサービス

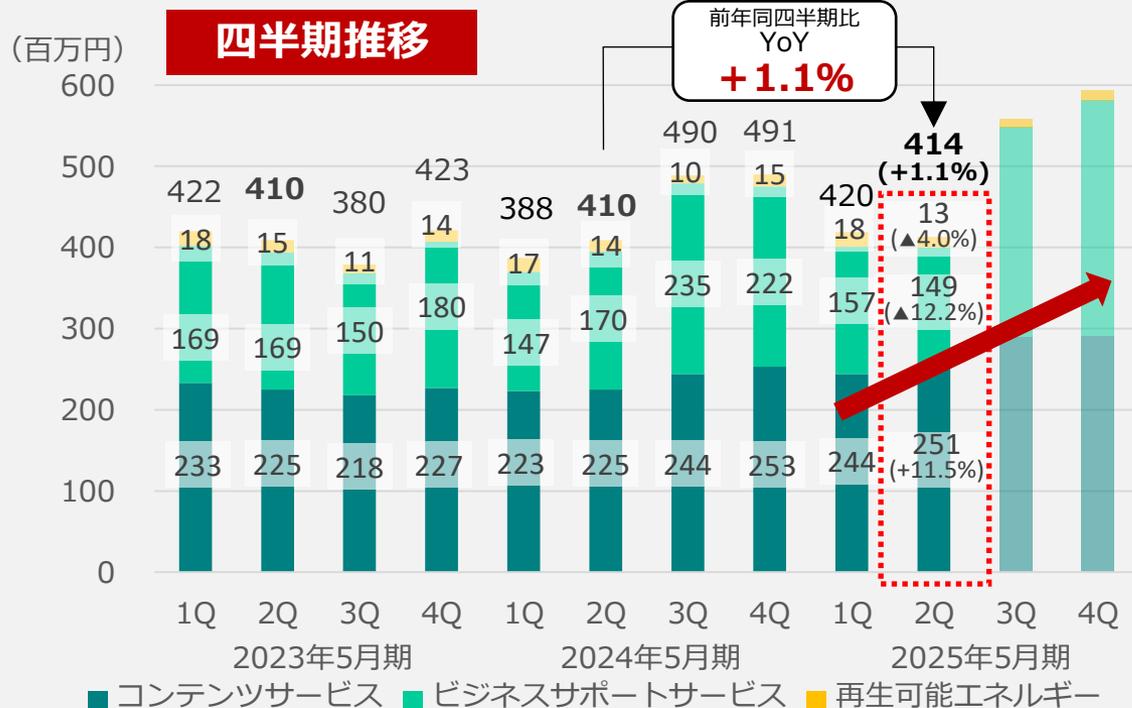
「定額制コンテンツ」が大幅に増加したことによりYoY10.5%増収

## ■ ビジネスサポートサービス

「交通情報」「キitting支援（ツール）」が増加したものの、「キitting支援（作業請負）」の需要の後ろ倒し、「コミュニケーション」等の減少によりYoY3.4%減収

## ■ 再生可能エネルギー

良好な天候によりYoY1.6%微増



## 前年同中間期比

(単位：百万円)

	2024年5月期	2025年5月期	前年同中間期比	
	中間期(2Q累計)	中間期(2Q累計)	金額	増減率
システム開発サービス	1,062	944	▲117	▲11.1%
業務支援サービス	256	337	81	31.7%
その他サービス	84	35	▲48	▲57.7%
合計	1,404	1,318	▲85	▲6.1%

## ■ システム開発サービス

「SES」「運用保守」が増加したものの、「受託開発」「ラボ型開発」における大型案件の一巡等によりYoY11.1%減収

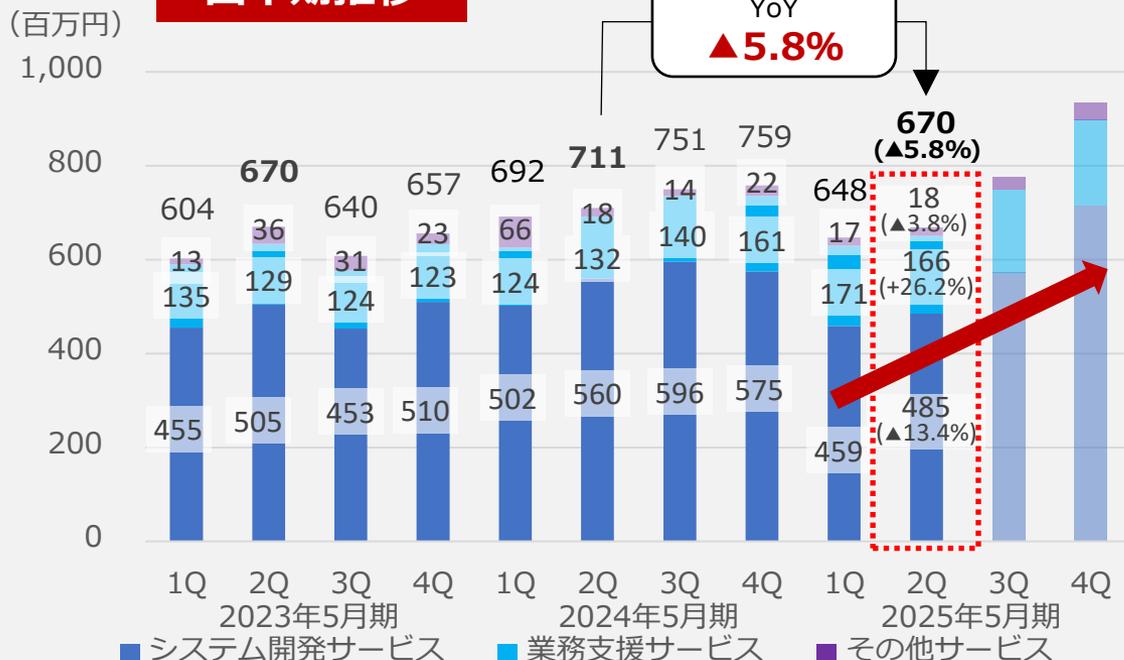
## ■ 業務支援サービス

高度人材の躍進によりYoY31.7%増収

## ■ その他サービス

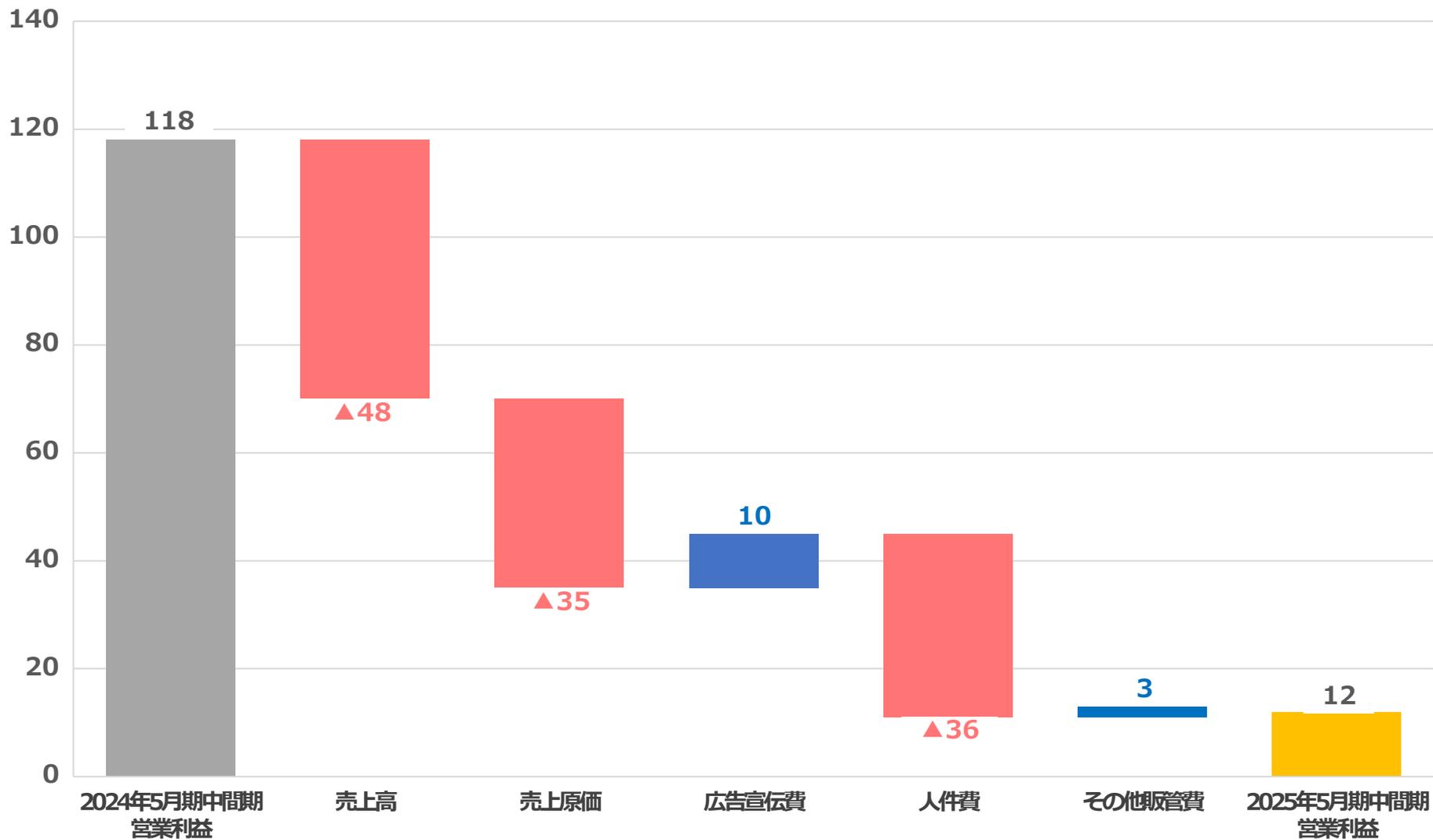
「ガラスコート剤」の販売が伸長したものの、前期1Qの特需(ソリューション関連機器)の剥落によりYoY57.7%減収

## 四半期推移



# 営業損益の増減

(単位：百万円)



# 連結貸借対照表

(単位：百万円)

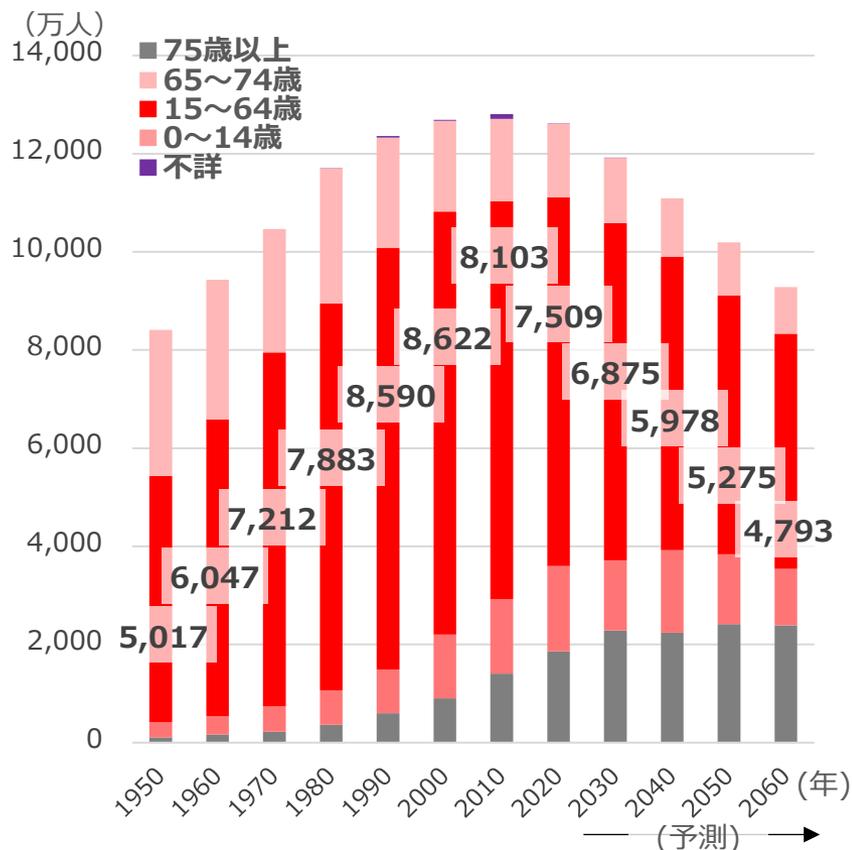
	2024年5月期 期末	2025年5月期 中間期末	増減	増減理由
流動資産	5,306	4,594	▲711	現金及び預金▲686、電子記録債権▲36
固定資産	645	1,121	▲475	投資有価証券+482
資産合計	5,951	5,716	▲235	
流動負債	658	579	▲78	買掛金▲38、未払消費税等▲20、未払法人税等▲26
固定負債	224	210	▲13	長期借入金▲11
負債合計	882	790	▲92	
純資産	5,068	4,925	▲143	利益剰余金▲123 〔配当金 ▲115 親会社株主に帰属する中間純損失 ▲8〕
負債・純資産合計	5,951	5,716	▲235	
自己資本比率	82.6%	83.5%		

## 3. セグメント別 事業概況

生産年齢人口の減少とそれに伴う国内市場の低下により、持続可能な社会構築が一層重視され、DX\*国内市場は2030年に8兆円超まで拡大すると見込まれている。

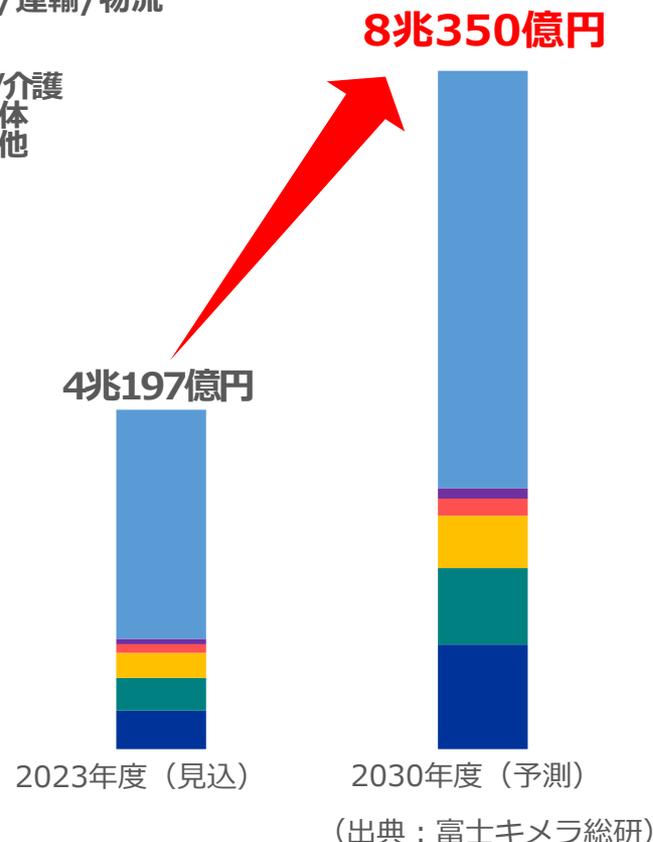
\*Digital transformation(デジタルトランスフォーメーション)。「ITの浸透が人々の生活をあらゆる面でより良い方向に変化させる」という概念

## 生産年齢人口推移



## DX国内市場

- 交通/運輸/物流
- 製造
- 金融
- 医療/介護
- 自治体
- その他



自社IPを活用したサービスの提供を通じて  
新しいライフスタイル、ビジネススタイルを創造する

## コンテンツサービス (BtoC)



ちよこつとゲーム  
forスコ得



Speak Lab  
forスコ得



ATIS交通情報



女性のリズム手帳



BOOKSMART



なでしこ  
書店



ラッキー  
ステーション



いなせり市場  
Inasari Fish Market

定額制

月額

その他

## ビジネスサポートサービス (BtoB)



マスター画像  
KONE  
キャテイング支援



交通情報



コミュニケーション



EC・ASPサービス等

## 再生可能エネルギー (BtoB)



太陽光発電

## トピックス

### コンテンツサービス



#### 『ATIS交通情報』

12月からトヨタ自動車東京本社に「プロ」コースを提供



#### 『Speak Lab forスゴ得』

年末年始向けキャンペーンとして初心者向けレッスンを期間限定で提供



#### 『BOOKSMART』



#### 『ラッキーステーション』

サービス改善及び  
広告投資を  
更に強化

### ビジネスサポートサービス

#### ●キittingグ支援

サービスの拡充に加え販路拡大を推進



#### ●EC・ASPサービス等

##### ・調達業務支援サービス

10月から『日本オープンマーケット』開始  
中小規模の法人利用を開拓し市場拡大へ



#### ●交通情報

##### ・琉球放送

11月から提供開始

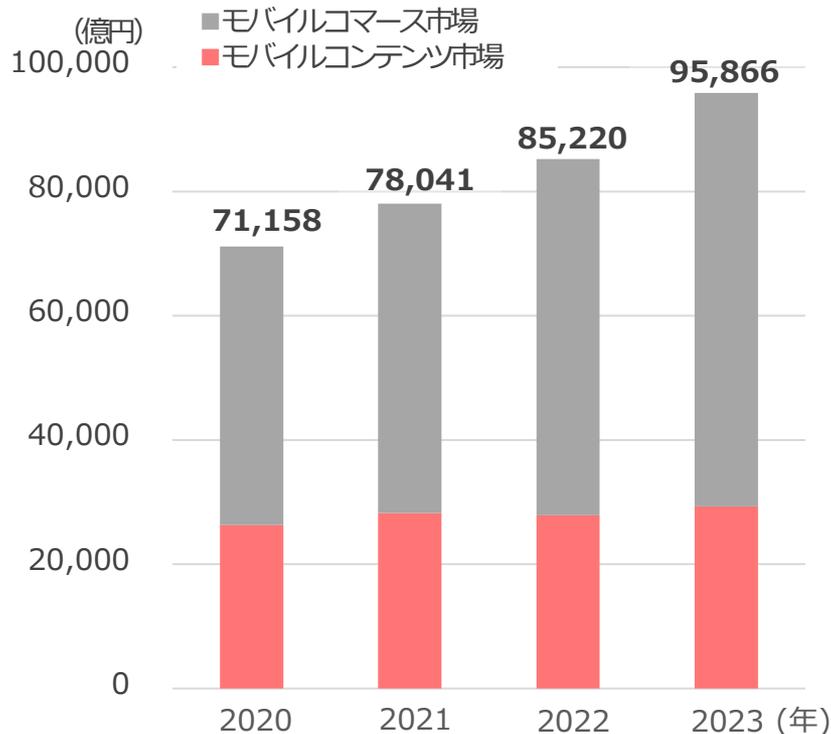
全国約300のラジオ局提供へ

一生によりそう一歩を。

RBC

拡大を続けるモバイルコンテンツ関連市場を背景に、市場分析・マーケティングの上、アライアンス・プロモーションの強化により集客を促進。

## モバイルコンテンツ関連市場



(出典：一般社団法人モバイル・コンテンツ・フォーラム)

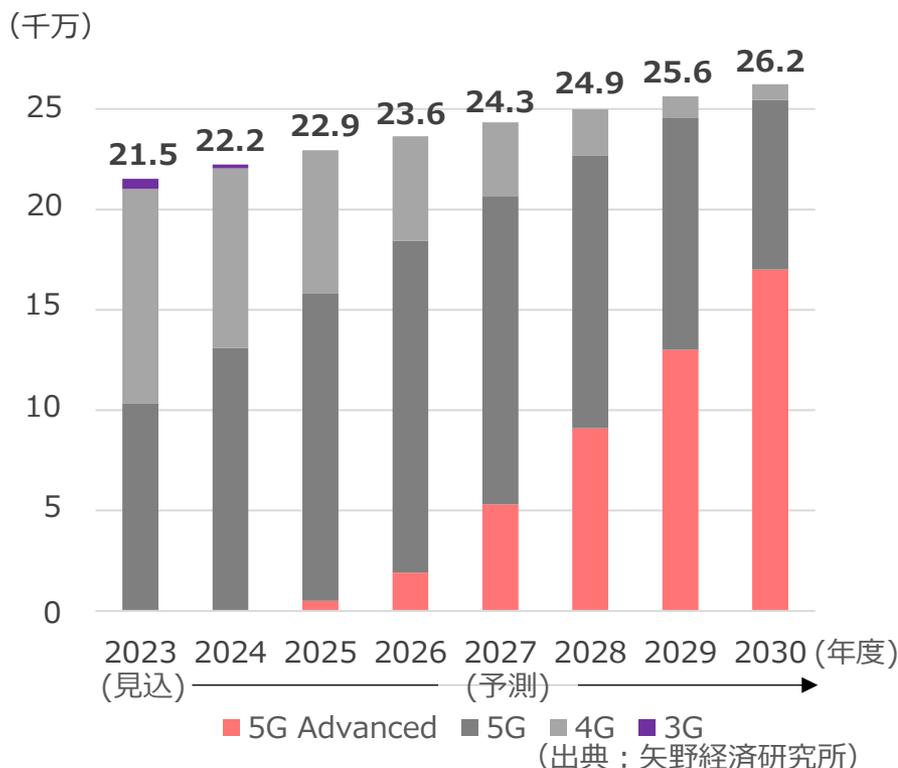


Image by Freepik

「ビジネスサポートサービス」を牽引する同サービス。RPA\*ツール『Kitting-One』の  
 高品質な製品力を強みにサービス拡充や販路拡大を推進。

\*RPA: Robotic Process Automationの略

国内移動体通信サービス通信規格別累計契約数予測



販路拡大で  
 事業を伸長



Image by Freepik

キッティング支援

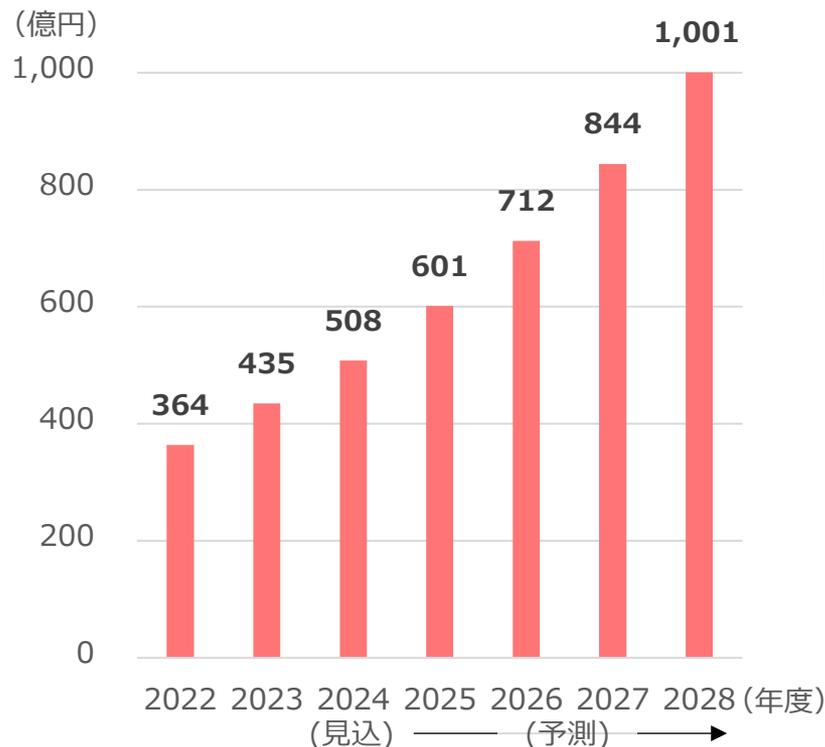
交通情報

コミュニケーション

EC・ASPサービス等

世界で初めて高度交通情報の提供を開始した同サービス。自然災害対策や物流効率化で重要性が高まる交通情報を独自開発したシステムで運輸交通機関等に提供。

## 屋内・屋外位置測位ソリューション市場



(出典：デロイトトーマツミック経済研究所)



Image by Freepik

キッティング支援

交通情報

コミュニケーション

EC・ASPサービス等

主要回線事業者\*1に対応した高品質な通話を実現するIP-PBX\*2コミュニケーションシステム。既存パートナーとの連携強化と新規パートナーの獲得を促進。

## Japan Unified Communications Market

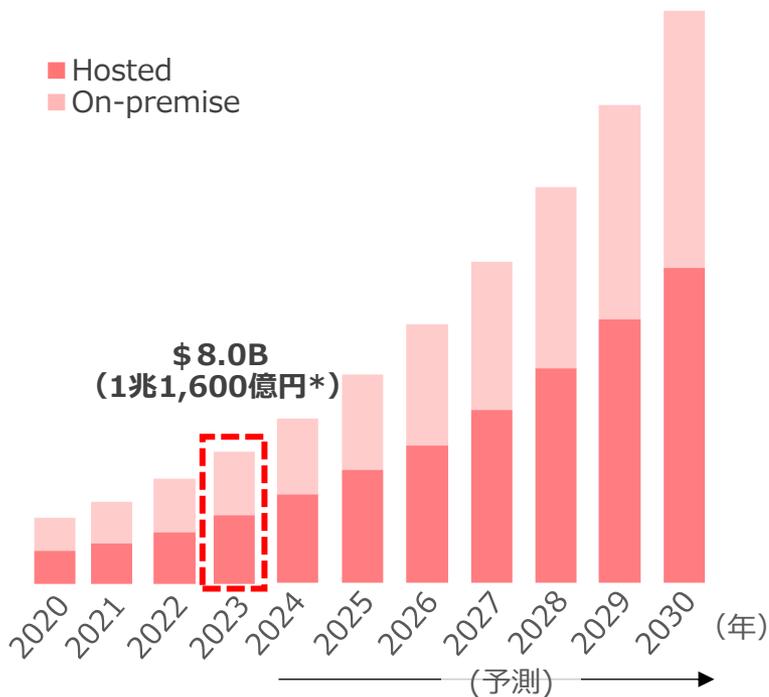


Image by Freepik

4大通信キャリアも

\*1 主要回線事業者

NTT東日本・NTT西日本/NTTコミュニケーションズ/  
 楽天コミュニケーションズ/Coltテクノロジーサービス/ KDDI/  
 アルテリア・ネットワークス/Softbank

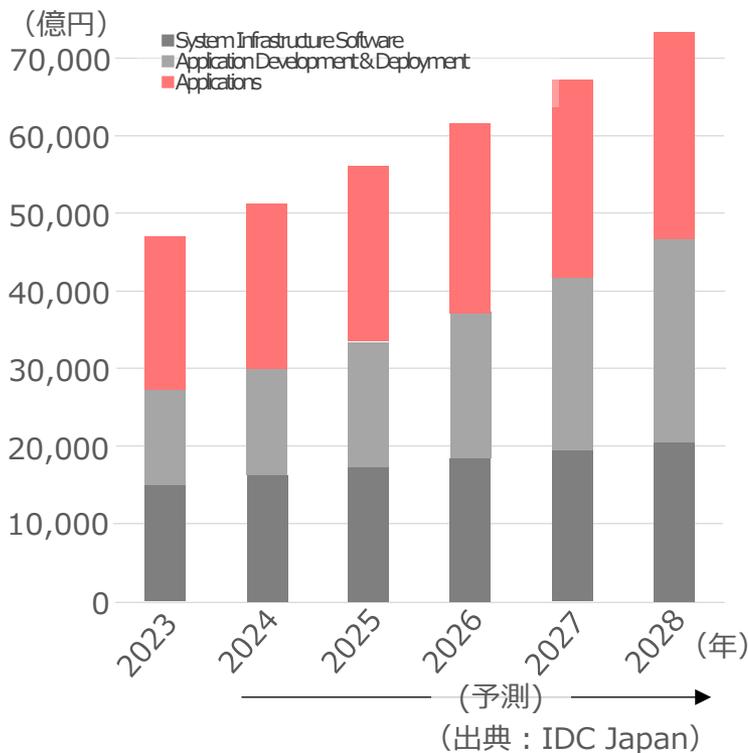
\*2 インターネット回線を活用した電話交換機

※1米ドル=145円換算

(出典：Grand View Research)

ソフトウェア構築を通じEC・ASP等を提供する同サービスの中でも調達業務支援サービスは、クローズ型とオープン型の支援によるコスト削減と業務効率化で顧客を拡大。

## 国内ソフトウェア市場 予測



## 調達業務支援サービス

### ●クローズ型 『Profair』

- ✓セキュアな環境で公明正大な取引を実現
- ✓定額制で無制限に利用可能

### ●オープン型 『日本オープンマーケット』

- ✓より多くの提案を受領可能
- ✓従量課金制で1案件から利用可能



バイヤー：間接材等の調達品を購入する法人 / サプライヤー：間接材等の調達品を提供する法人

### 導入実績

官公庁（中央省庁含む）、国公立大学、公共機関、大手民間企業 他



ITソリューションを通じてお客様ビジネスに新しい価値を提供する

## システム開発サービス



自社コンテンツ開発で培った技術・ノウハウを活かし、コンサルティングから企画・開発・運用までトータルにサービスを提供

## 業務支援サービス



大手通信キャリア等に対し、高度人材による上流工程の業務を常駐型で支援

## その他サービス



端末を基軸に事業展開する主力サービスに付随し拡大（中古端末買取販売等）

## トピックス

### システム開発サービス

自社コンテンツで培った開発力を強みに  
多様な開発案件を受託

AI画像解析による  
駐車場出庫時間表示



ガス配送



ゴルフ  
ナビゲーション



ヘルスケア



半導体  
工場管理



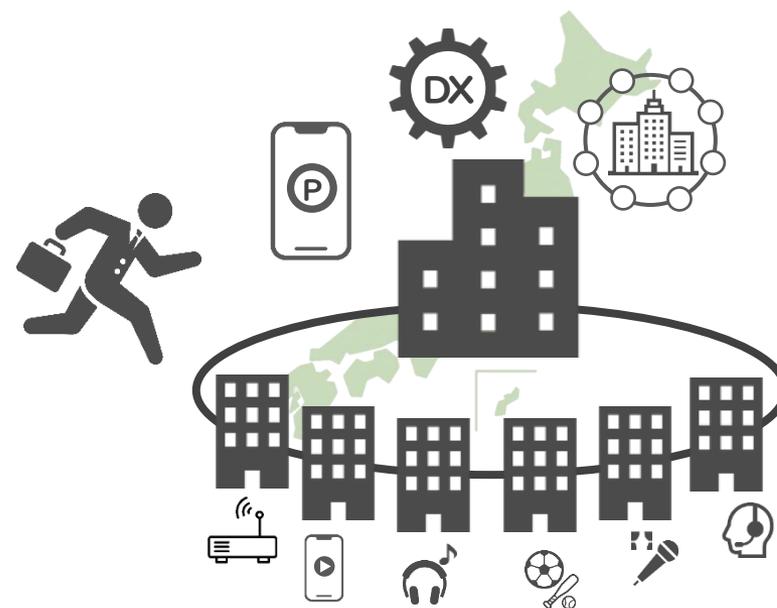
教育アプリ



➡ 豊富な実績を基に、既存顧客の深耕と  
新規顧客の開拓を推進

### 業務支援サービス

顧客ニーズの高い業務への支援が増加

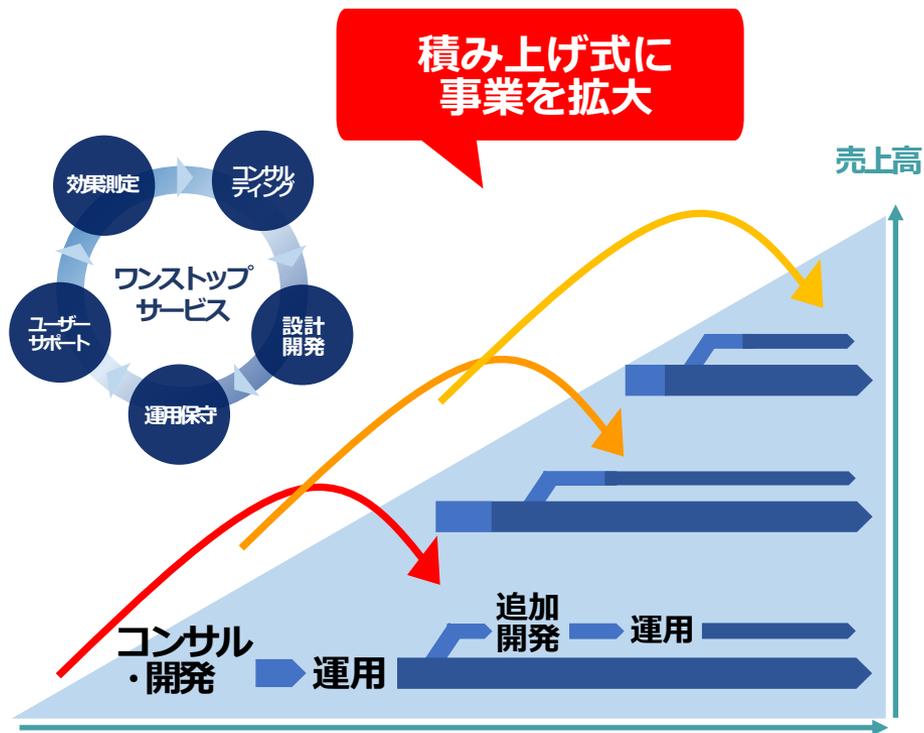
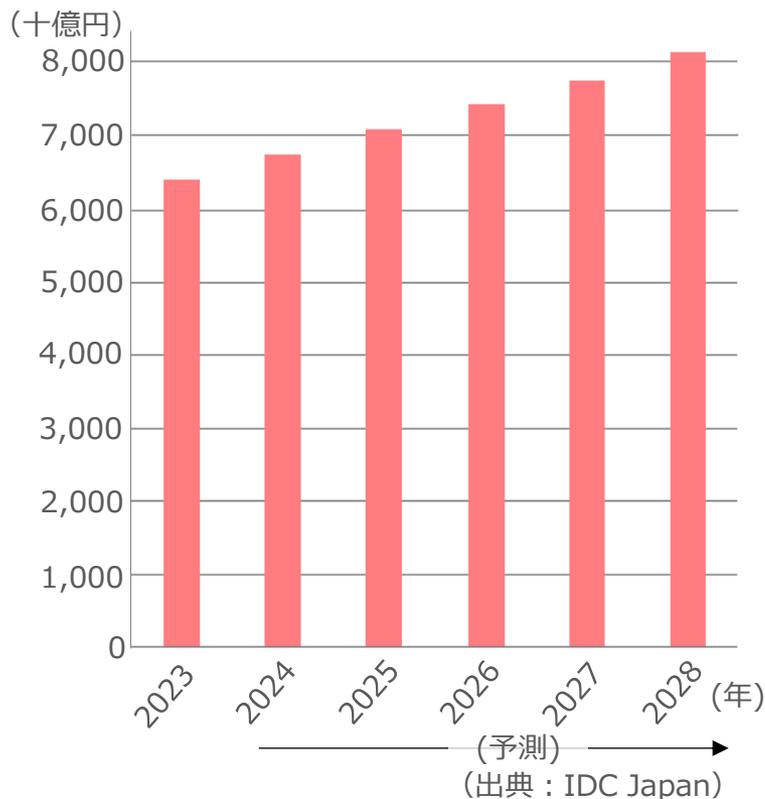


➡ 既存拠点に加え、顧客関連企業を含む  
新たな領域・部門への営業を強化



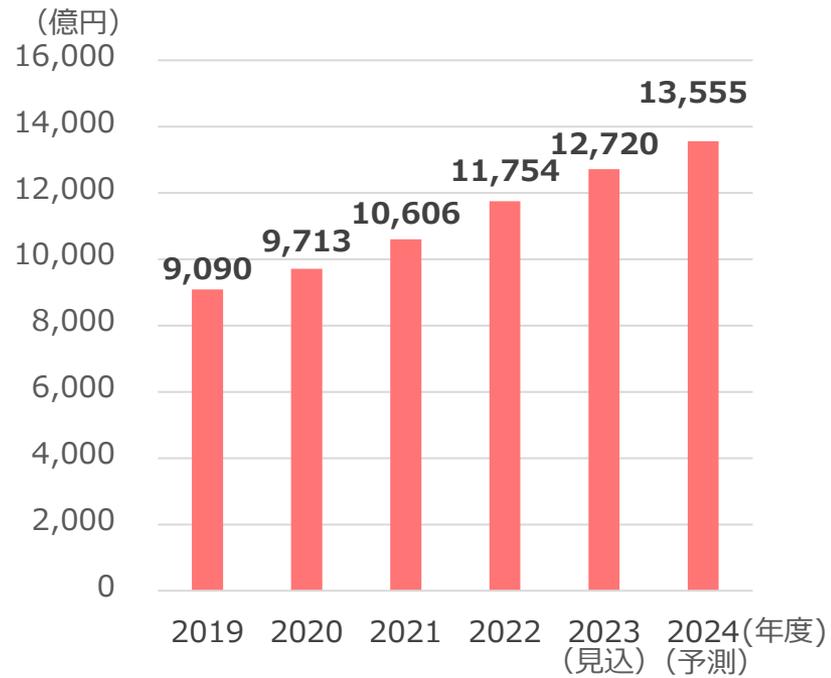
自社開発コンテンツで培ったノウハウと最新の技術を取り入れた開発力で先進的案件や大規模案件など多様な案件に参画。ストック型ビジネスで積み上げ式に事業を拡大。

国内ITサービス市場 支出額予測



拡大が続く市場を背景に高度IT人材に特化した支援サービスを提供。人材への投資とチーム編成等によるサービス力の向上で大手通信キャリアを中心に展開。

デジタル人材関連サービス市場規模推移・予測

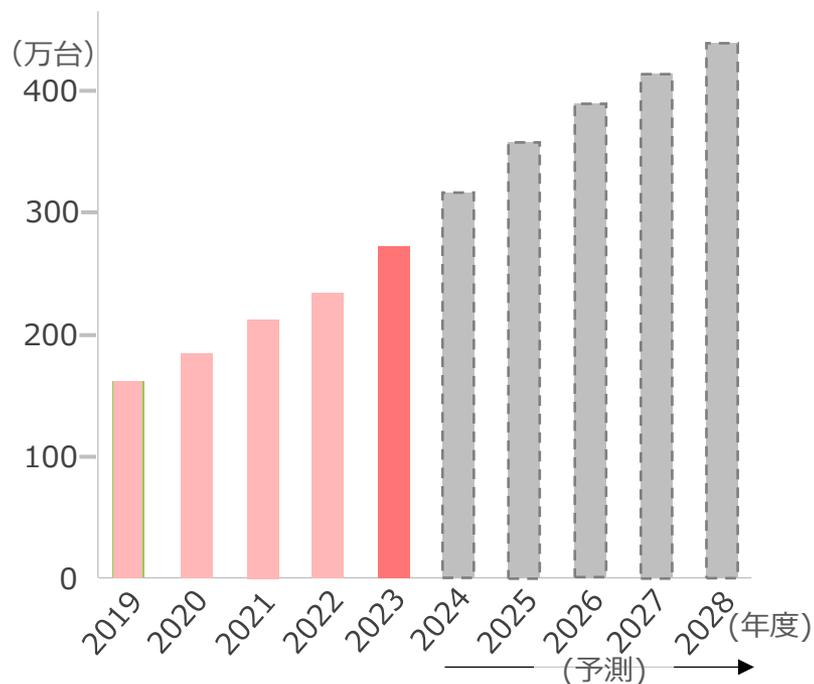


※デジタル人材育成・研修サービス、デジタル人材（IT技術者）派遣サービス、デジタル人材紹介サービスの3市場の合計  
 ※事業者売上高ベース (出典：矢野経済研究所)

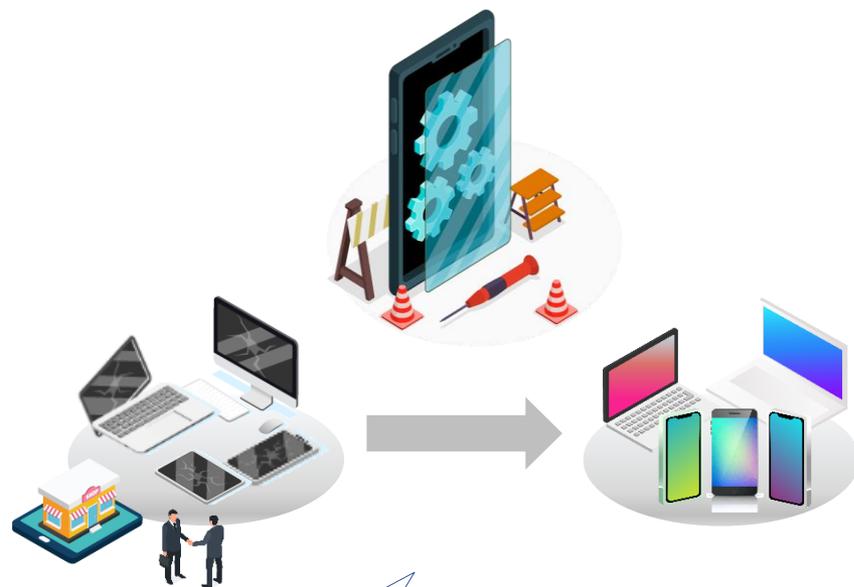


主力事業に付随した同サービスの中でも特に中古端末買取販売サービスは、市場拡大を背景に全国展開する携帯電話取扱代理店へ営業を強化。

### 中古スマートフォン販売台数の推移・予測



(出典：MM総研)



世界各国推奨ソフトを用いたデータ消去によるリファーマッシュで企業の不要端末を資産化

## 4.連結業績予想

(単位:百万円)

	2025年5月期	前期比		2025年5月期 中間期 (実績)	中間期 進捗率
	今回予想	増減額	増減率 (%)		
売上高	5,310	613	13.1%	2,154	40.6%
営業利益	295	30	11.5%	12	4.2%
経常利益	300	21	7.5%	27	9.1%
親会社株主に帰属する 当期 (中間) 純利益	185	▲24	▲11.6%	▲8	—

## ●クリエイション事業

- ・「定額制コンテンツ」の既存サービス拡大、新タイトル投入
- ・「キッティング支援」のサービス拡充や販路拡大

## ●ソリューション事業

- ・社会のDX推進に対応した「システム開発サービス」の案件獲得
- ・「業務支援サービス」の強化

以上を中心とした取り組みに注力することで連結業績予想は変更なし。

## 2025年5月期は3円（配当性向62.5%）の予想

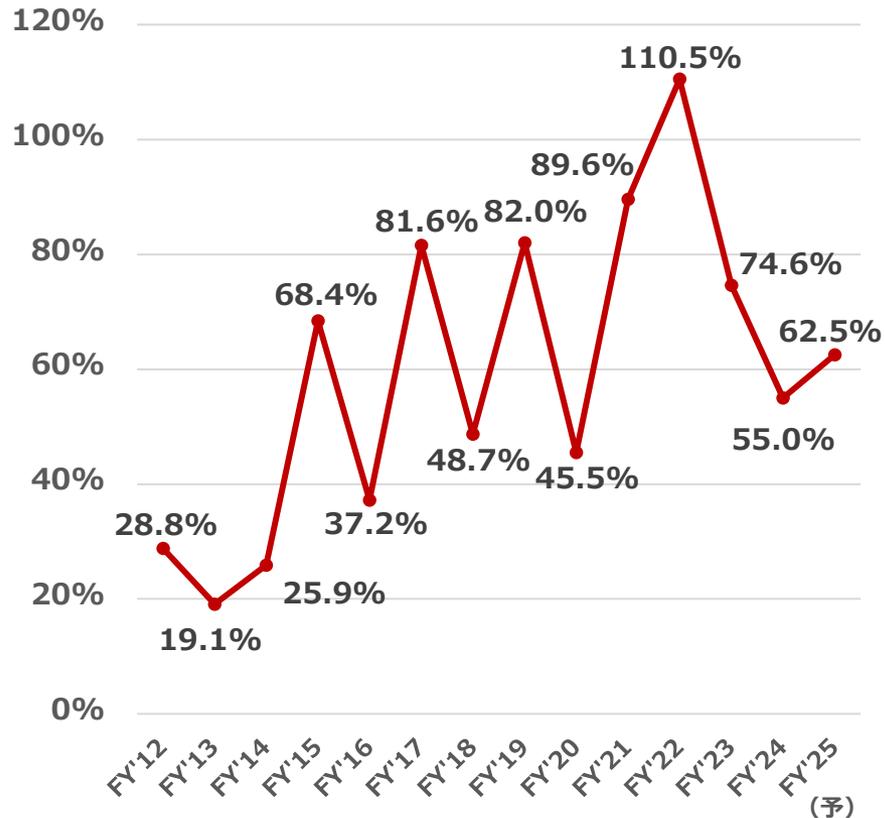
### 配当方針

将来の積極的な事業展開と経営環境の変化に備えた資金を確保するとともに、安定配当を基本とし、中長期的な観点から株主還元を実施。

#### 配 当

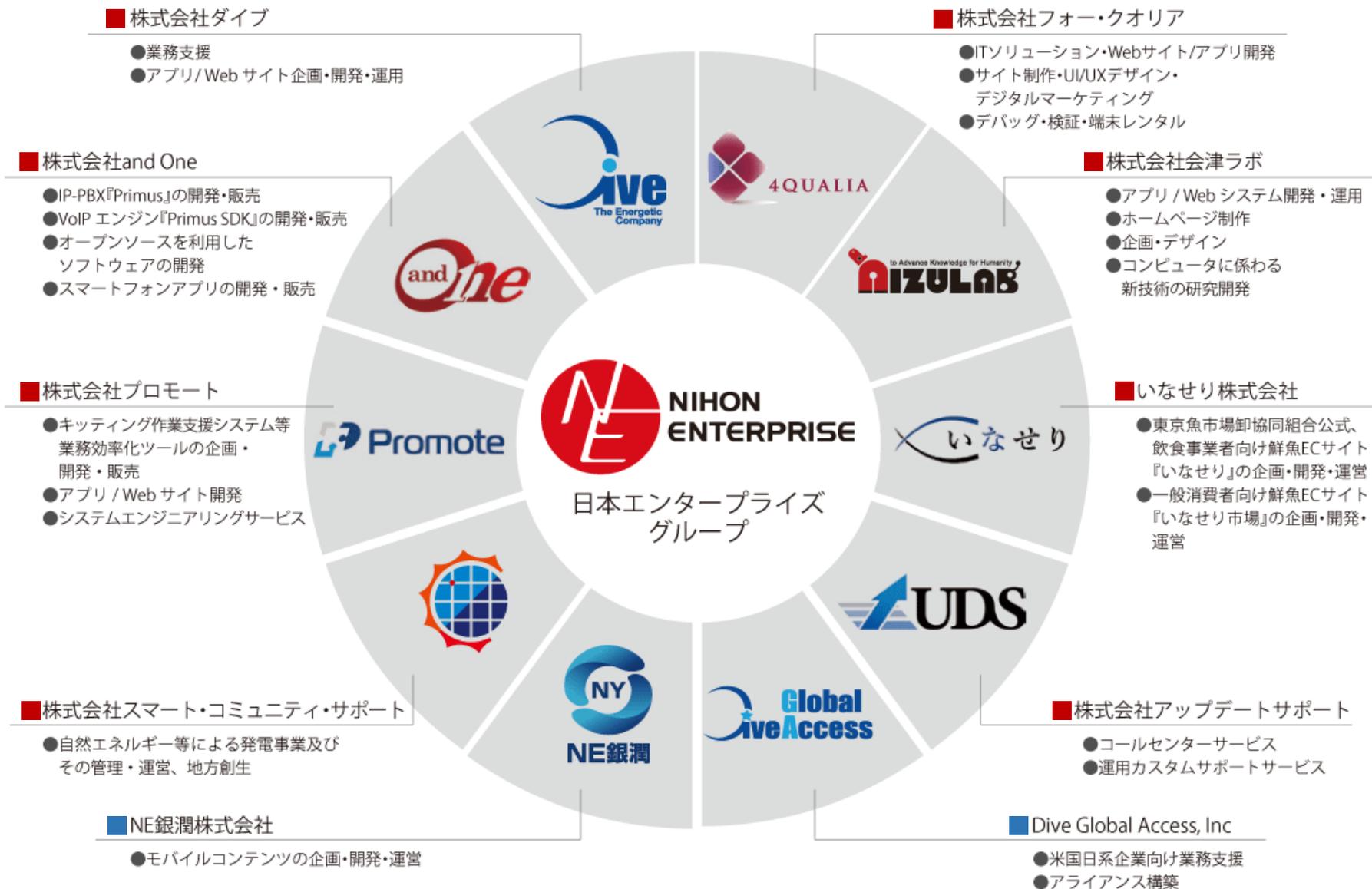


#### 配当性向



# 参考

社名	日本エンタープライズ株式会社
所在地	東京都渋谷区渋谷1-17-8 松岡渋谷ビル
設立	1989年5月30日
代表取締役社長	杉山 浩一
資本金	11億円
上場市場	東京証券取引所 スタンダード市場 (4829)
グループ会社	連結：(株)ダイブ、(株)フォー・クオリア、(株)and One、(株)会津ラボ (株)プロモート、いなせり(株)、(株)アップデートサポート (株)スマート・コミュニティ・サポート、 非連結：NE銀潤(株)、Dive Global Access, Inc.
従業員数	220名 ※2024年11月30日現在
事業区分	クリエイション事業： 自社IPを活用したサービスの提供を通じて 新しいライフスタイル、ビジネススタイルを創造する ソリューション事業： ITソリューションを通じてお客様ビジネスに 新しい価値を提供する



## ■ 連結子会社8社 ■ 非連結子会社2社

## フェムテックアプリ『女性のリズム手帳』



月間20万人  
が利用

2013年にサービスを開始し、  
現在、月間20万人が利用するフェムテックアプリ  
(株)タニタのデュアルタイプ体組成計との連携にも対応  
生理サイクルや基礎体温のみならず、体調や服薬の  
記録管理、女医監修による各種情報も



<https://diary.kirei-r.jp/web/>



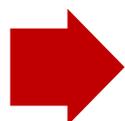
**体調の可視化で、女性特有の  
健康課題に予防医療で貢献**

## 調達業務支援サービス

クローズ型とオープン型により法人の調達業務を支援。入札方式の一つである競り下げ式のリバースオークションでは公明正大な取引を実現し各種企業・団体へ導入を拡大

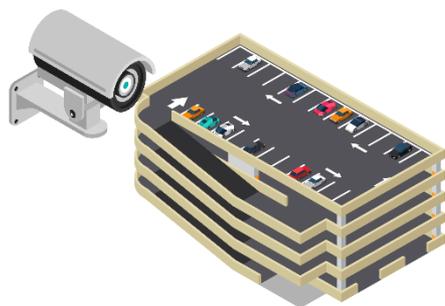


**導入実績**  
 官公庁（中央省庁含む）、  
 国公立大学、公共機関、  
 大手民間企業 他



**見積の可視化で適正価格の自動調整と公正な取引を実現**

## 『AI画像解析による駐車場出庫時間表示』



立体駐車場内の車両状況をAI画像解析の上、出口までの所要時間を施設館内等に表示するサービス

駐車場内の混雑緩和や店舗の再利用の他、施設の最適な人員配置に貢献

### 導入実績

- ・テラスモール松戸
- ・イオンモール広島府中



施設利用者の行動選択により、渋滞緩和と導入施設の販売促進を実現

# 持続可能な社会の実現と企業価値の向上を目指した取り組み



- ・デジタル化支援サービス  
エネルギーマネジメントシステムや、AIやRPA\*等の技術を活用した人的作業の省力化に向けたサービスを提供
- ・リサイクル支援サービス  
スマートフォン等の不要端末を買い取り、データ消去の上で販売
- ・再生可能エネルギー開発  
山口県宇部市にて太陽光発電による発電及び電力を販売



- ・多様な人材の活躍に向けた取り組み  
早朝勤務制度導入、テレワーク体制構築運用、女性管理職登用、人事評価・教育制度整備、産前産後・育児・介護休暇 等
- ・社会貢献活動  
最終利益の1%相当額を寄付金として積み立て



- ・経営の健全性及び透明性の確保に向けたコーポレート・ガバナンス体制の構築
- ・取締役及び監査役のスキルマトリックス作成
- ・取締役会実効性評価の実施
- ・企業理念に基づく企業倫理の浸透と各種法令及びコンプライアンスの徹底
- ・すべてのステークホルダーへの的確な情報開示

\*RPA: Robotic Process Automationの略

## 多様な人材の活躍に向けた取り組みと実績

指標	目標	実績 (FY2024)
管理職に占める女性労働者の割合	2026年5月までに 25%	13.6%
男性労働者の育児休業取得率	2026年5月までに100%	100.0%
労働者の男女の賃金の差異	2026年5月までに 80%	78.0%

給与水準引上

**10%**  
(’22→’24年)



※新卒初任給

年間休日

**124日**



有休取得率

**93.6%**



育休復帰率

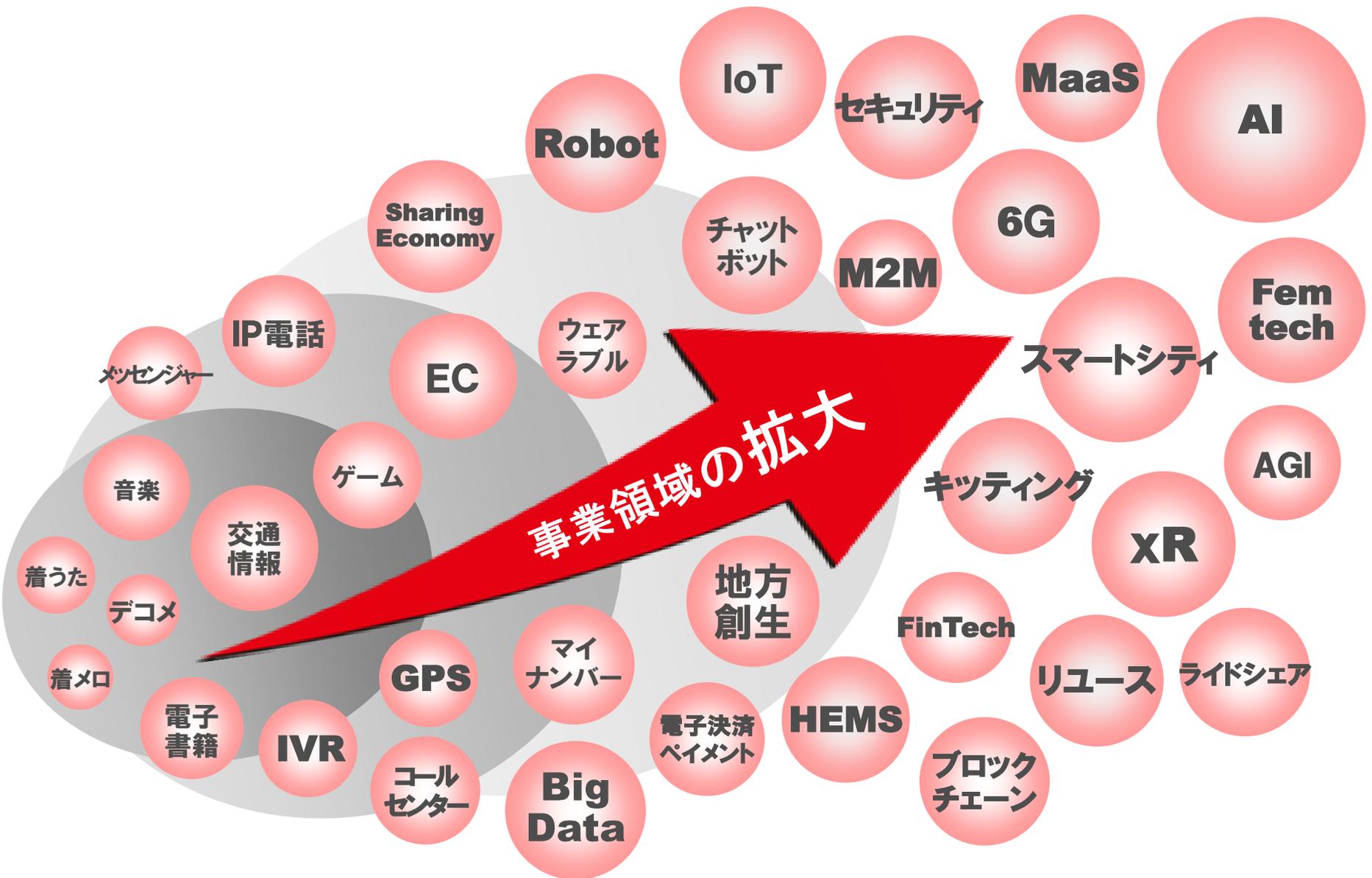
**100%**  
(過去5年)



平均残業時間

**11.9**h/月







<https://www.nihon-e.co.jp>

※本資料に掲載された意見、予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

※本資料に掲載された数値には、10万円以下切捨て及び四捨五入による若干の計算の差異がございます。

※使用している画像・イラストはイメージです。